



第198号 昭和43年2月20日発行 宮崎県東郷村役場

美々津地域

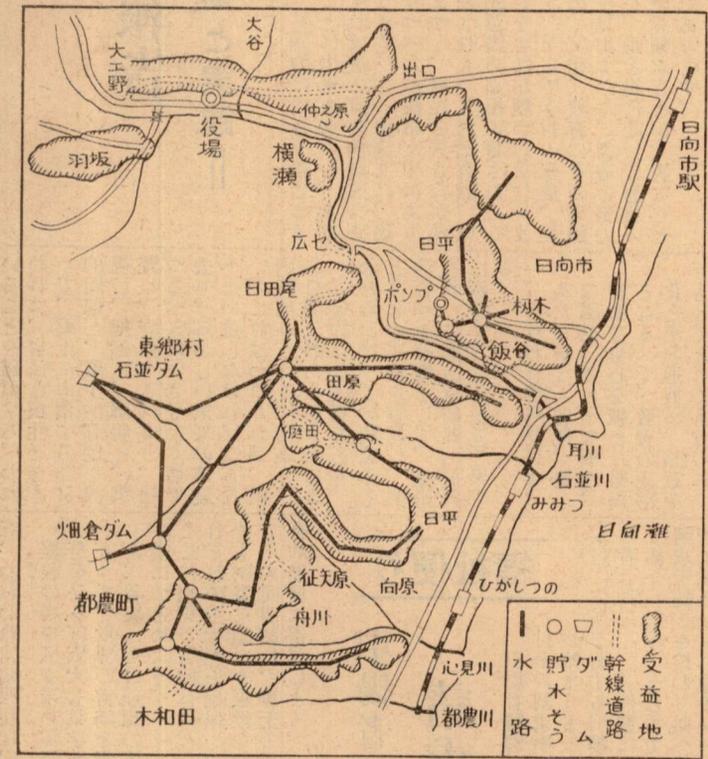
大規模国営開拓

パイロット事業に

ついてお知らせ

国営開拓パイロット事業とは、戦後の食糧増産、引揚者を中心とする人口の収容を目的とした開拓事業とは違い、今後の農政は農業構造改善に重点がおかれ、開拓事業もその方針に即して既存農家の経営規模を拡大し自立経営の確立をはかる意味において開拓パイロット事業の実施要綱が制定され、大規模事業地区(五〇〇ヘクタール以上)を国営で、中規模事業地区(六〇ヘクタール以上)を県営で、小規模事業地区(一〇ヘクタール以上)を団体等で農地造成する制度となり、今後の農業構造の改善と自立経営農家の育成をはかり共に開拓地に求めることが極めて困難な大規模の農業経営を創出する構想でその事業の内容及び基本方針は次のとおりとなっております。

(一)土地改良法に基づく開拓(開拓地造成事業) 開拓地の農地造成は造成面積(開拓予定面積)の大半を小および道路かんがい施設等の有無に従い国営、県営又は団体営事業に区分け、一地区の事業は基幹工事より開拓事業、土壌改良に至るまで一事業主体が一貫して施行される。(二)受益者となるものは原則として地元増反により経営を拡大しようとする既存農家であること。(三)主幹作物は果樹、養蚕、畜産等その地域の特性に応じた生産性の高いものであること。



選挙人名簿の追加登録 申し出は三月一日まで

これは、参議院議員の通常選挙が予定されているが、この選挙に使われる選挙人名簿への追加登録のことです。

選挙人名簿の追加登録 申し出は三月一日まで

この選挙は、参議院議員の通常選挙が予定されているが、この選挙に使われる選挙人名簿への追加登録のことです。

林業協業体経営の好機

構造改善事業について

わが国の経済は、近年めざましく発展し、国民の生活も年々よくなっており、しかし、これを産業別、地域別に見ますと一様でなく、相当な差異があることは皆様の認めるところであり、そこで国としてはいま農業者に対してつとに、わが国の経済は、近年めざましく発展し、国民の生活も年々よくなっており、しかし、これを産業別、地域別に見ますと一様でなく、相当な差異があることは皆様の認めるところであり、そこで国としてはいま農業者に対してつとに、わが国の経済は、近年めざましく発展し、国民の生活も年々よくなっており、しかし、これを産業別、地域別に見ますと一様でなく、相当な差異があることは皆様の認めるところであり、そこで国としてはいま農業者に対してつとに、

就職、進学、村外転出に 転出証明書を忘れずに

登記申請書の届出 締切り

記念樹を植えよう 都甲鶴男

あなた達の夢を 自衛隊で

戸籍だより 一月届出分 出生 おめでとう

結婚 おめでとう

Table listing names and birth dates for various residents.

明治百年郷土をのばす運動大会報告

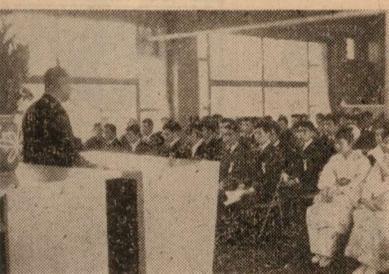
県民の意識高揚と実践

とき 一月三十日、三十一日(二日間)
宮崎市民会館
明治百年郷土をのばす運動推進協議会(十八民主団体連合会)
参加 県内全域 千八百余名参加
東郷村よりの参加者 小野村長、那須、田代、主事、石田教育委員、成合羽坂公民館長、都甲社教委員、池北、植田、婦協正副会長

行なわれる程の熱心な真げな研究でありました。第二日目に黒木知事のご臨演が熱心なふるまひで、未開宮崎県の今後進むべき方途を説き、明るい前途を目前に見るがごとく聴衆を感激させた思ひでありました。その明るい彼岸に達するには、どうも県民の意識の高揚に待つ外はない、一人一人の開発意識と根性を培うことと結論されておりました。またこの創造と努力を誓う県民意識の開發の時を、この明治百年を起点とすことが本大会の意義であったのであります。

明治百年宮崎県郷土をのばす運動大会宣言

明治維新以来、ここに百年たつた。その責務の重大さを痛感する。われわれの父祖や先輩は、せざるを得ない。すなわち、われわれは、祖父が築いた文化遺産に新たな文化を積み重ね、われわれの子孫に継承せねばならぬ。われわれの郷土宮崎県は、現在が過去の努力の所産であり、未来は現在の精進の結果である。事を思ふとき、われわれは、今日に生きるものとして、洋々たる可能性をほらんで



成人式寸景
一月十五日に成人式が挙行され、一、二五名の青年に村長が成人証書と記念品を贈り、青年たちの前途を祝福した。
①村長の祝辞をうける成人たち
②祝賀の昼食会

五、われわれ宮崎県民は、以上の諸事項を達成するために、市町村においても郷土をのばす推進協議会を組織し、この運動を展開する。
昭和四十三年一月三十一日
明治百年宮崎県郷土をのばす運動大会
(文責 都甲鶴男)

福祉便り 引揚者特別交付金の請求事務開始

引揚者特別交付金の請求事務が開始されました。本村に住所を有する引揚者(約二〇〇名)は、この交付金を昭和四十三年三月三十一日まで請求する必要があります。請求は住所を有する市町村で受け付け、早急な手続をお願いします。

春季火災予防運動 二月二十九日(二月十三日)

春は気象条件の悪影響により火災が多発しやすい。本村から火災が絶滅するよう皆さんの御協力をお願いします。就寝前の火の元点検を励行しましょう。液化石油ガス器具は正しく使いましょう。たばこの投げ捨てを厳禁してください。

延岡税務署だより
申告所得確定申告書類の延納制度が改正になり、納付税額半額以上の納めれば、その人の届出日より、その残額は五月三十一日まで延納できます。

建設常任委員会 研修視察報告書
視察地 岐阜県笠原町
本町は、戸数二、六六六、人口一、四一五人、面積一、三〇七、〇〇〇平方メートル、徳川の時代から「笠原茶づけ」の別名で知られ、戦後モザイクタイルの改良工場により、現在では全国生産の七〇%を生産している。名実ともに我が国屈指の陶器の町である。

延岡税務署だより(続き)
申告所得確定申告書類の延納制度が改正になり、納付税額半額以上の納めれば、その人の届出日より、その残額は五月三十一日まで延納できます。

延岡税務署だより(続き)
申告所得確定申告書類の延納制度が改正になり、納付税額半額以上の納めれば、その人の届出日より、その残額は五月三十一日まで延納できます。

建設常任委員会 研修視察報告書(続き)
視察地 岐阜県笠原町
本町は、戸数二、六六六、人口一、四一五人、面積一、三〇七、〇〇〇平方メートル、徳川の時代から「笠原茶づけ」の別名で知られ、戦後モザイクタイルの改良工場により、現在では全国生産の七〇%を生産している。

春の全国火災予防運動
二月二十九日から三月十三日まで
わが村から火災をなくしましょう